

社協だより しあわせ

猪苗代町社会福祉協議会

第 92 号
 令和5年12月27日発行
 社会福祉法人猪苗代町社会福祉協議会
 猪苗代町大字千代田字中島 26-2
 TEL (0242) 62-5168
 72-1435
 FAX (0242) 62-5183
 HP <http://inawashiro-shakyo.or.jp>

新年あけましておめでとう

会長 遠藤 光昭



新年あけましておめでとうございます。
 町民の皆様には穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。



また、旧年中は猪苗代町社会福祉協議会の各事業等にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。

さて、かつて我が国では、地域の相互扶助や家族同士の助け合いなど、地域・家庭・職場といった人々の生活の様々な場面において、支え合いの機能が存在しました。

しかし、現在は高齢化や人口減少が進み、地域・家庭・職場という人々の生活領域における支え合いの基盤が弱まっています。

暮らしにおける人と人とのつながりが弱まる中、これを再構築すること、人生における様々な困難に直面した場合でも、誰もが役割を持ち、お互いが配慮し、存在を認め合い、そして時に支え合うことで、孤立せずにその人らしい生活を送ることが出来るような社会としていくことが求められています。

私ども猪苗代町社会福祉協議会は、この地域共生社会の実現のため、関係機関と協働しながら、誰もが安心して住み慣れた地域でいつまでも暮らせるような地域づくり事業を展開して参る所存でございます。

本年もより一層、役員一丸となり地域福祉の向上と充実に向けて取り組んでまいりますので、引き続き変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして充実した良い年になりますように心よりご祈念いたしまして新年のご挨拶いたします。



一人暮らし高齢者事業

今年も年末の年越しそばとして乾麺を75歳以上の一人暮らしの方を対象に民生児童委員さんのご協力のもとにお配りしました。



歳末たすけあい 物品贈呈事業

皆様にご協力いただきました
 歳末たすけあい募金より、今年も一人暮らし、寝たきり高齢者、身体・知的障がい者及び支援が必要な方を対象に火災警報器、米、ギフトカードを民生児童委員さんにご協力いただき、690世帯に贈呈しました。



～赤い羽根共同募金～

猪苗代中学校を代表して左から
眞田楓音さん、藤田あかりさん、
岩淵彪冴さんから頂きました。



ご寄付ありがとうございました!

12月7日に猪苗代町共同募金委員会へ猪苗代中学校からご寄付を頂きました。
赤い羽根共同募金は地域の子供たちや高齢者、障がい者などを支援する様々な福祉活動に役立てられています。また、災害が発生した際には災害ボランティアセンターの設置や運営、災害者支援などにも使われます。



放課後ことも教室高齢者疑似体験

11月13日に千里小学校で放課後ことも教室が開催され、猪苗代町社会福祉協議会の職員が出向き、高齢者疑似体験とスカットボールを行いました。

高齢者がどのように毎日の生活を送っているのか実際に体験してみることで理解を深めようとするものです。目にはゴーグル、関節には動きにくくなるサポーター、耳にイヤフォンをつけ悪戦苦闘しながらお年寄りの世界を体験していました。



また、老人クラブでも年に数回行われているニュースポーツ「スカットボール」を体験しました。みんな、楽しかったようで、自分の番が回ってくるのが待ちきれないようでした。



～サロン勉強会～

11月28日に猪苗代町地域福祉交流センターで、真言宗豊山派壽徳寺 松村妙仁住職を講師とし、各サロン関係者の勉強会が開催されました。テーマは「お互い声をかけあえる地域のために」と題して情報交換をした後にグループワーク、グループ発表が行われました。

参加者からは日頃のサロン活動の実情や問題点など活発な意見が飛び交いました。また、他市町村などではどのようにサロンを行っているか聞いて見たいなどの次回への勉強会への要望が出ました。



～サロン活動～

〈高齢者サロン推進事業〉

高齢者の生きがい活動や、元気に暮らすきっかけづくり、地域の人同士のつながりを深める「自主活動の場」として活動しています。

活動の様子

手軽なスポーツから頭を使った遊びなどなど



バス遠足

バス遠足に行きました。



☆サロンに興味・関心がある方、お気軽に社会福祉協議会までお尋ねください。

猪苗代町社会福祉協議会 TEL62-5168

ボランティア連絡協議会

10月24日に猪苗代町体験交流館学びいにおいて会員研修を開催しました。

講師に福島県立博物館 主任 学芸員筑波匡介氏を迎え、「災害時訓練～クロスロードゲーム」を行いました。グループワークでは災害時に想定される事象をグループ内で話し合いました。答えのない問題にグループで意見を出し合いその後グループごとで発表を行い考えを共有しました。

参加者は「良かった」、「またやりたい」と話していました。



猪苗代町身体障がい者福祉会

猪苗代町身体障がい者福祉会では毎年、磐梯町身体障がい者福祉会との交流事業を行っています。今年は磐梯町老人福祉センターにてスカットボールとポッチャを行い、その後、昼食会を開きました。その他にも研修旅行や福島県主催のスポーツ大会など色々な事業やイベントを開催しております。身体障がい者手帳をお持ちの方はどなたでも加入できますので興味ございましたらお気軽に下記の事務局までご連絡ください。

問合せ先 猪苗代町地域福祉交流センター内



猪苗代町社会福祉協議会事務局
0242 (62) 5168 担当 佐賀



地域包括支援センターだより

こんにちは、猪苗代町地域包括支援センターです。気温が低くなると体調を崩しやすくなったりします。生活の中で気をつけていただきたい情報をお伝えしたいと思います。

「ヒートショック」とは？

家の中の急激な温度差により血圧が変動することで失神や心筋梗塞、脳梗塞などを起こし身体へ悪影響を及ぼすことです。
浴室、トイレは注意が必要です。



〈予防〉

- ・入浴前後の水分補給
- ・部屋の間の温度差をなくす
- ・お湯の温度は高めにしない
- ・入浴時の安否確認
- ・トイレは寝室の近くに
- ・トイレの内部や便座を暖かく
- ・いきみすぎは厳禁

地域包括支援センターは地域のみなさんが住み慣れた地域で生活する為にお手伝いさせていただく総合相談窓口です。

猪苗代町地域包括支援センター

TEL0242 (72) 1530